

休日の中学校部活動は地域クラブ活動へ ～2026年（令和8年）の完全移行を目指して～



菰野町教育委員会

「中学校部活動」から「地域クラブ活動」へ

○中学校部活動を取り巻く状況

子どもたちの健やかな成長に大きな役割を果たしてきた中学校部活動（以下、部活動）ですが、現在、菰野町でも少子化に伴い部員数が減少し、やむを得ない廃部や単独で試合に出られない状況が見られます。今後、子どもたちの活動の選択肢は、さらに少なくなることが危惧されます。

また、学校の顧問は異動等により継続して指導ができなかったり、指導の方針が変わったり、顧問によっては専門的な指導ができなかったりすることが課題とされてきました。

さらに、全国的に教員不足が深刻化しており、学校単位では部活動を継続していくことが難しい状況がみられます。

○元気アップこものスポーツクラブが行う

「地域クラブ活動」へ

これらの課題の解消のため、菰野町では元気アップこものスポーツクラブが行う「地域クラブ活動」を整え、子どもたちが今後も継続してスポーツ、文化活動に親しむことができる場所づくりを進めています。

この一環として、中学校が行う休日の部活動を2026年度（令和8年度）に全て終了させ、引き続き活動を希望する生徒が、「地域クラブ活動」を選択できるように整備を行います。

また、平日の部活動は令和8年度の休日の部活動の完全移行の状況や国の方針等も鑑みながら、引き続き、段階的に地域移行を進めていく予定です。

部活動と地域クラブ活動（元気アップこものスポーツクラブ）の違い

	部活動	地域クラブ活動
運営主体	中学校	特定非営利活動法人 元気アップこものスポーツクラブ
指導者	教員、部活動指導員	地域の指導者、希望する教員（兼職兼業）
参加者	当該校の生徒	生徒等（参加範囲は柔軟に設定）
活動場所	学校施設	学校施設、地域の諸施設等
費用	部費、試合やコンクールの参加費等	指導者への謝金等の月会費、試合やコンクールの参加費等
保険	日本スポーツ振興センター災害共済	元気アップこものスポーツクラブ独自の保険

地域クラブ活動で変わる ～5つのポイント～

その① 「やりたい」活動が選択できる

校区をこえて子どもたちが活動するため、「やりたい」活動を選択できる幅が広がります。また、今までにない、新しい種目にもチャレンジできるきっかけにもなります。

地域クラブ活動の参加は自由です。地域クラブ活動でなく、地域にある他のクラブチームや習い事など、自分が教えてほしい指導者のもとで活動することも可能です。

その② 専門的な指導を継続して受けられる

指導者は専門的に活動されてきた方や指導されてきた方（指導を続けたい学校の教員も含む）になります。また、基本的に異動等によって指導者が変わることがないため、継続して同じ指導者に専門的な指導を受けることができます。

その③ 費用負担が発生します

専門的な指導ができる指導者に技術指導をしていただくため、指導者への謝金等の費用負担が発生します。

地域クラブ活動への移行後は、学校施設等も活用するなど、出来るだけ会費等を抑えた運営に努めていきます。

その④ 活動場所が広がる

活動場所は町内全体に広がります。また、町内の学校施設等をメインとした活動を行いますが、他の習い事のように、原則現地集合、現地解散していただきます。大会等の参加に際しては、バス等を使って団体行動をすることもあります。欠席や緊急時の連絡については、元気アップこものスポーツクラブ事務局にしてください。

その⑤ 大会参加は地域クラブ活動から

大会等は地域クラブ活動として出場します。部活動は平日のみの活動となるため、大会への参加は行いません。また、地域クラブ活動の中には、練習だけで試合等への出場は行わない種目もありますので、事前に元気アップこものスポーツクラブ事務局へ確認が必要です。なお、現在、中体連の大会にクラブチームの参加が認められたり、今後の全国大会の種目数の縮小が決定されたりするなど、大会等のあり方について転換期を迎えているため、地域クラブ活動の大会参加方法も今後変わる可能性があります。

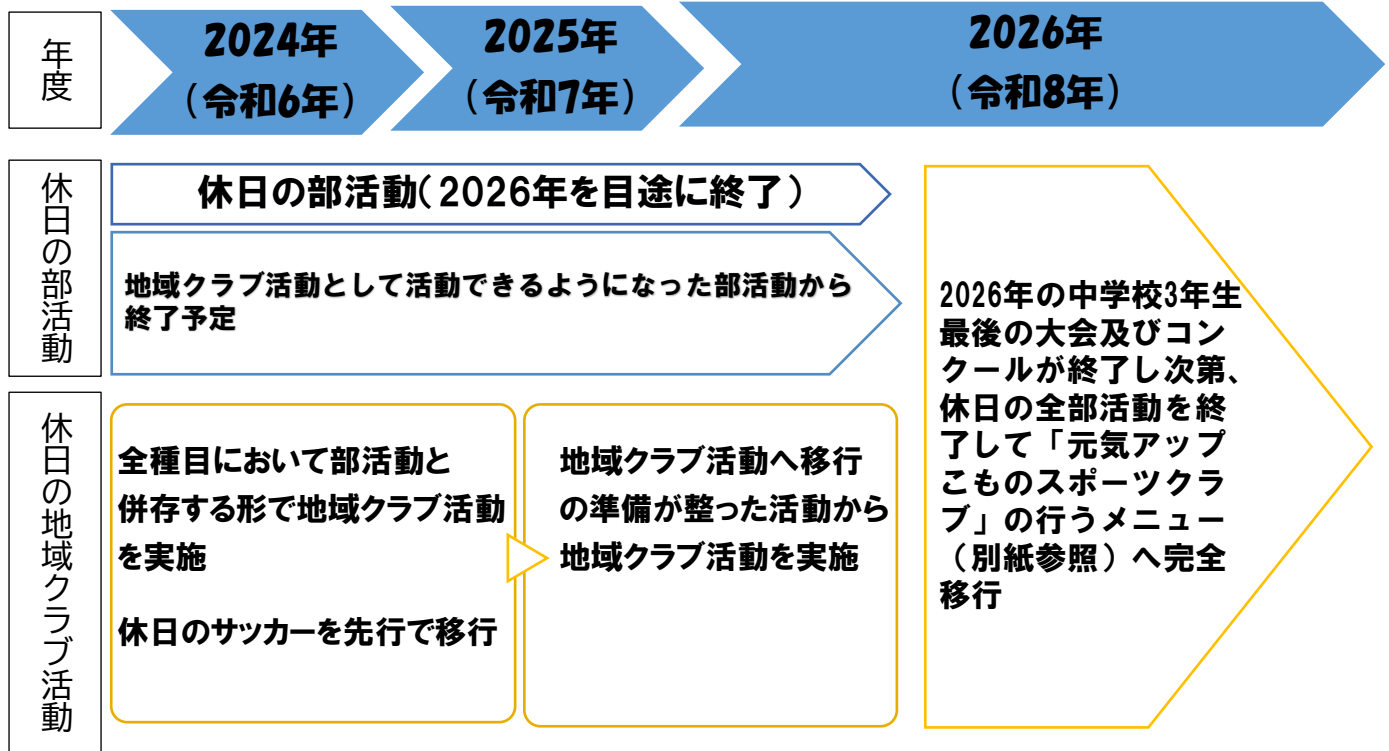
～ その⑤について（別表）～

○…実施 ×…実施しない

	練習		大会等	
	平日	休日（土日等）	協会	中体連
地域クラブ活動	×	○	○	○
部活動	○	×	×	×

※平日の部活動については、休日の部活動の完全移行の状況や国の方針等も鑑みながら、段階的に地域移行を進めていく予定です。

今後のスケジュール

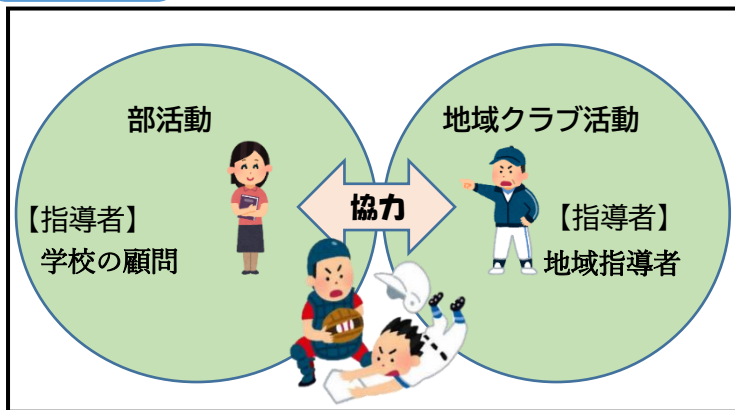


今後のスケジュール (イメージ図)

現在

休日の活動

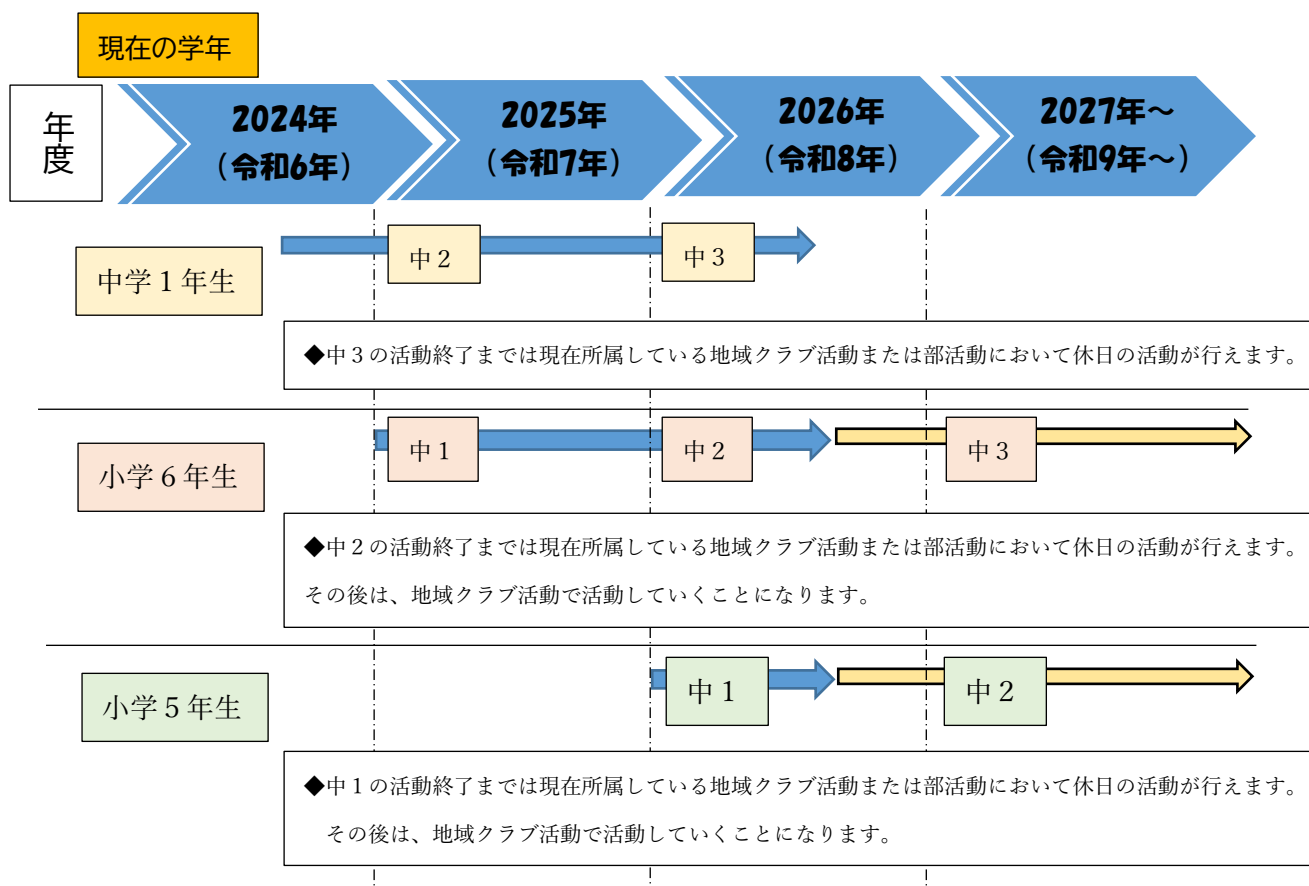
R8年度



段階的に部活動を終了し、地域クラブ活動を充実させていきます。

2026年度(令和8年度)に完全移行

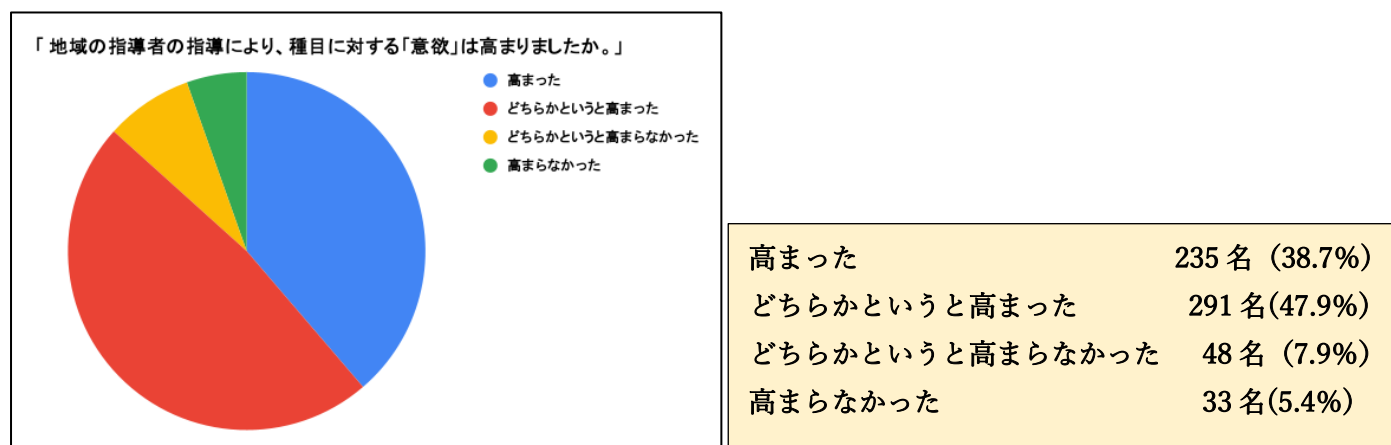
「地域クラブ活動」への整備期間における対応



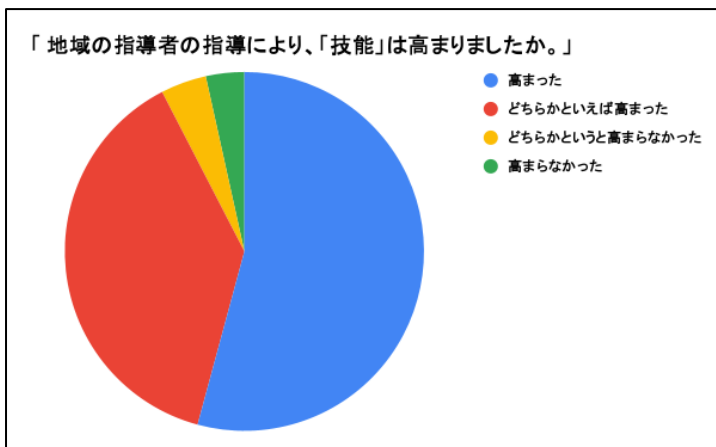
「地域クラブ活動」に対する意識～取組の成果と課題～

地域クラブ活動に参加している生徒のアンケート結果より

意欲の高まり（地域クラブ活動に参加している場合）

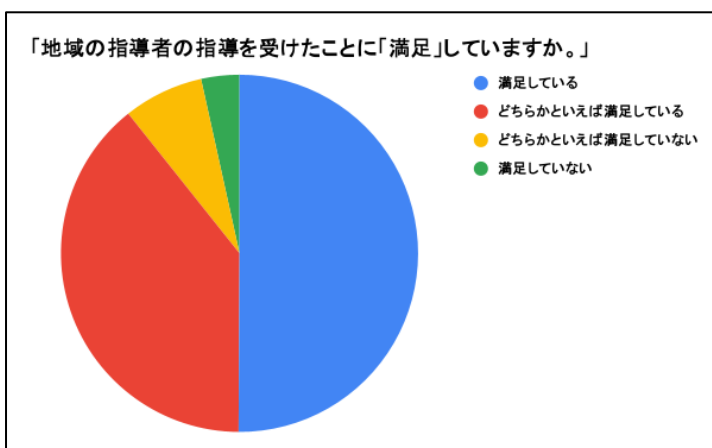


技能の高まり（地域クラブ活動に参加している場合）



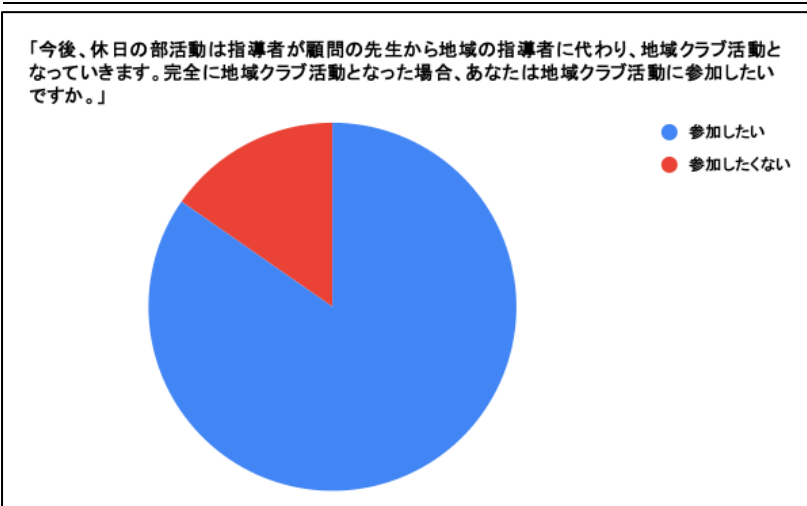
高まった	329名(54.2%)
どちらかといえば高まった	232名(38.2%)
どちらかといえば高まらなかった	25名(4.1%)
高まらなかった	21名(3.5%)

満足感（地域クラブ活動に参加している場合）



満足している	304名(50.1%)
どちらかといえば満足している	238名(39.2%)
どちらかといえば満足していない	44名(7.2%)
満足していない	21名(3.5%)

今後地域クラブ活動に参加したいか（地域クラブ活動に参加している場合）



・参加したい	514名(84.7%)
・参加したくない	93名(15.3%)

「意欲の高まり」「技能の高まり」「満足感」を問う質問では、肯定的意見（4段階のうち上位2段階）が全て80%以上であり、「今後、部活動がなくなった場合、地域クラブ活動に参加したい」を問う設問においても参加したいと回答する生徒が80%を越え、多くの生徒が「地域クラブ活動」を肯定的に受け止めていることが分かりました。

指導を受けた子どもの感想（地域クラブ活動に参加している場合）成果面の一部

- ・学校でできない練習ができる。
- ・今までは顧問の先生が経験者じゃなかったの、とてもありがたかったです。今も選手の采配とかしてくれるのでありがたいです。
- ・的確なアドバイスがもらえる。
- ・優しく教えてくれる。
- ・もっと来てほしい。
- ・すごく指導がうまい。
- ・指導者が増えていっぱい教えてもらえるようになった。
- ・前よりもチーム全体の技術やチーム力が上がっていると思う。
- ・ちゃんと生徒一人一人のことをわかってくれていて適切なトレーニングをさせてくれる指導者です。教えてくれることは大体理由も言ってくれるのでわかりやすいです。
- ・こうするんだよとお手本を見せられる。間違えたことがあると、自分で考えさせてくれる。じっくり考える時間をくれる。
- ・0から詳しく教えてくれたしすごくわかりやすかったからです。
- ・一人ひとりにアドバイスをくれる。
- ・小学生のときのチームの監督が今も指導してくれているのでとても嬉しい。

指導を受けた子どもの感想（地域クラブ活動に参加している場合）課題面の一部

- ・顧問の先生が言っていることと地域の指導者の人がたまに違うからわかんなくなる。
- ・学校の先生ではないので相談ができないところは嫌だ。
- ・練習試合に出た時にあまり練習でやっていないことで怒られた。
- ・話が長くて、言ってることが古い気がする。
- ・もっとわかりやすく教えてほしい。
- ・厳しい、怖い。
- ・終了時間になっても練習が終わらないことが多々あるので、少し困っている。
- ・練習試合の回数が増えたので忙しくなった。

生徒の声の中からは、「学校の顧問と地域指導者との連携強化」「地域指導者と子どもの人間関係の構築」「地域指導者の熱量や指導方法の見直し」等の課題が多く見られます。

2026年度（令和8年度）までの移行期間の間に、課題をさらに洗い出し、出来るだけ多く解決していくことが、地域クラブ活動の質を上げていくことにつながると考えています。

この地域移行の取組については、単に部活動を学校から切り離すことではなく、子どもたちの望ましい成長を保障し、地域の持続可能で多様な環境を整備し、地域全体で子どもたちの体験機会を確保できるよう進めていきます。